

## 新たな温暖化対策の方向性と制度設計の基本スタンスについて（案）

基本的考え方	審議会での主な意見等	制度構築の基本スタンス（基本原則）
<p data-bbox="133 247 290 289">総 論</p> <p data-bbox="181 325 747 399">東京では地球温暖化とヒートアイランド現象という「ふたつの温暖化」が深刻化</p> <p data-bbox="181 462 350 493">基本的考え方</p> <ol data-bbox="142 514 747 766" style="list-style-type: none"> <li>1 ふたつの温暖化の進行を阻止するため、環境配慮が内在化された新たな社会システムを構築する</li> <li>2 都は国の施策にのみ頼ることなく、東京の地域特性に応じた独自の温暖化対策を推進する。</li> <li>3 温暖化対策の推進により東京の経済の活性化を図る。</li> </ol> <p data-bbox="133 798 474 829">都における今後の対策のあり方</p> <p data-bbox="133 850 498 882">東京の特性を踏まえた独自の対策</p> <p data-bbox="157 892 747 1008">東京は、オフィス等の大規模な事業所が集中する地域で、多くのエネルギーを消費し、CO2を排出し続けていることから、業務部門対策を着実に進めていくとともに、各部門の対策を実施し、都独自の温暖化対策を総合的に推進していく。</p> <p data-bbox="157 1029 747 1144">地球温暖化対策と都市温暖化（ヒートアイランド）対策は省エネなど対策が重なることから、都は長期的視点に立ち2つの温暖化対策を総合的に推進し、環境配慮が内在化された持続可能な都市を構築する。</p> <p data-bbox="133 1165 519 1197">実効ある対策を現世代の責任として</p> <p data-bbox="157 1207 747 1344">実効ある対策を先送りし続けることは、次世代に過大な負担を残す。今まさに、効果的な実効ある対策を打ち出すべき時期である。また、今後、本格的な都市の更新期を迎えるため、この機をとらえ、新たに建設される建築物を省エネ性能など環境に配慮したものにしていける必要がある。</p> <p data-bbox="157 1365 747 1512">これまでの対策は、国・都も含めて自主的取組や普及啓発がメイン。自主的取組のみに頼るのでは、行政目標*を実現する上で、実効性のある確実な効果は期待できないため、エネルギー使用の多い大規模事業所などに対し、規制的手法や経済的手法も盛り込んだ新たな制度を導入する。</p> <p data-bbox="133 1533 549 1564">環境がリードする社会・経済への変革</p> <p data-bbox="157 1575 747 1690">社会全体として、温暖化対策を進めていくことは、省エネなど環境技術の開発を促進し、新たなビジネスチャンスや雇用を創出する可能性を秘めていることから、環境と経済性を両立させた対策の推進を図る。</p> <p data-bbox="157 1711 747 1827">都が積極的に温暖化対策を推進していくことにより、国や他の自治体など、日本における様々な取組を牽引し、エネルギーの大量消費に依存しない生活や事業活動など、社会・経済のあり方を変える契機にしていく。</p>	<p data-bbox="854 262 1507 294">&lt;都における今後の対策のあり方について&gt;</p> <p data-bbox="854 325 1439 357">*都の独自性と国の政策との関係・・・</p> <p data-bbox="890 388 1905 808">温暖化は地域で閉じている問題ではないので、国の施策との整合性を図るべきである。国と自治体の施策が矛盾すると混乱し、重複すると負担となるので、十分議論すべき。過去の環境政策をみると、自治体が先進的に進めてきたからこそ進展してきた側面が大きい。そのようなことを考えると、一歩先んじた施策を打つという方向性はよい。国の政策ありきではなく、都民あるいは環境を守るという自治体の立場からの方針と国の方針とが一定の緊張関係をもちながら、真に実効性のある対策を構築していく必要がある。国の場合、同じ環境政策でも縦割りであまりうまくいかないが、例えば、都が地球温暖化対策をやれば東京のエネルギー効率が良くなり大気汚染対策が進むことがあるように、地球温暖化とヒートアイランド、さらに都市の経済の活性化というものを統合した「政策の総合化」という方向性は非常によい。消費サイドに近い都が、CO2を出さず消費サイドの面での義務なり削減を目指すことにより、日本全体の削減が実効あるものになる。そこに都がやる意義があるのでは。</p> <p data-bbox="854 850 1305 882">*対策の自主性の尊重を・・・</p> <p data-bbox="890 892 1905 1165">規制的手法より、自主的取組の有効性を尊重すべき。自主的取組の推進をうまく育てていく対応を図るべき。産業界の自主的取組を評価してほしい。規制的措施、罰則はあまり適当ではない。規制が自主的取組かというような二律背反のものではなく、要は制度設計の仕方の問題。例えば、税を導入したとしても、自発的に成果をあげれば税はかからないという仕組みもありうる。二律背反的な議論は有効ではない。全く自由放任の自主ということではなく、行政と事業者との合意により目標を設定し、その履行確保の手段として協定のような手法も考えられるのではないか。</p> <p data-bbox="854 1207 1439 1239">*東京の目指す都市のビジョンを・・・</p> <p data-bbox="890 1270 1905 1690">温暖化対策により、長期的な視点で東京をどのように持続可能な都市にリフォームしていくかというメッセージを明確にすることが重要。都の環境基本計画上の目標との関係（施策効果）も併せて考えていくべきである。環境と経済の両立は重要だが、環境に力を入れすぎて両立性を欠く場合があるので、政策立案上は留意すべきである。環境と経済は両立不可能なものではない。環境が社会経済の基盤になっていく考え方は必然。また、現在ある環境は将来世代からの預かったものという考え方もある。制度を柔軟的に運用しながら、全体を通じて経済の活性化との両立という視点をもつべき。京都議定書の義務は国にあるので、都は条例（制度）をつくるにあたっての哲学をもつことが必要。温暖化問題は非常にロングランの問題なので、対策としては持続性のある息切れのしない対策を講じていくことが肝要。</p> <p data-bbox="854 1732 994 1764">*その他</p> <p data-bbox="890 1774 1905 2026">エネルギー転換部門のグリーン化を進めていくことも効果的。個々の事業所の規制だけでなく、例えば、新築ビルを建てる場合、排出権を買ってくるなどの「都市の成長管理」や「環境容量」ということも考える必要がでてくるのでは。都と事業者がお互いに協力し合い、温暖化対策による副次的な効果を多く誘発していくことが大切。都民の問題意識を喚起する意味でも、温暖化問題をどう都民に訴えかけていくかも大切。制度化にあたっては、産業界の意見を幅広く聞く場をもって欲しい。</p>	<p data-bbox="2062 325 2626 357">東京の地域特性を踏まえた制度の構築</p> <p data-bbox="2092 409 2834 472">*国の動向を踏まえながらも、地域的な課題に対して、都が主体的に取り組む。</p> <p data-bbox="2092 493 2834 598">東京で進行する「ふたつの温暖化」対策への対応 「エネルギー使用量の増大」に対応する、「ふたつの温暖化」問題双方に効果のある対策をすすめる</p> <p data-bbox="2092 609 2834 672">*省エネルギー対策を講じることで、結果的にCO2排出量削減を促すとともに、人工排熱対策も推進</p> <p data-bbox="2092 693 2834 756">東京の新たな地域的問題であるヒートアイランド対策への対応</p> <p data-bbox="2092 766 2834 798">*進行する新たな公害「熱汚染」（＝ヒートアイランド現象）への対応</p> <p data-bbox="2092 829 2834 903">地域の実情に通じている自治体だからこそ、地域の実態・特徴を踏まえた、独自の総合的な対策を講じることが可能</p> <p data-bbox="2092 913 2834 976">*個々の工場や建物、家庭などでの対策の着実な積み重ねの重要性を基本とした制度の構築</p> <p data-bbox="2062 1050 2834 1123">自主性や個別性を活かしつつ、さらに実効性ある制度の構築</p> <p data-bbox="2092 1197 2626 1228">取り組みが社会的に評価される制度の構築</p> <p data-bbox="2092 1239 2834 1302">*積極的に取り組んだ事業者・建物・製品などが社会的にプラス評価される仕組みに</p> <p data-bbox="2092 1312 2834 1375">個々の事業所の実態を踏まえ、自主的取組が評価される仕組みの構築</p> <p data-bbox="2062 1428 2834 1501">東京がめざす「今後の長期的な都市のあるべき姿」をビジョンとして示していく</p> <p data-bbox="2062 1617 2834 1701">*これまでの文明の弊害に挑戦する新たな環境対策を構築することにより、首都東京の今後の都市像をアピールし、日本の施策を変えていくとともに、環境ビジネスや環境技術による経済活動を活性化させていく。</p> <p data-bbox="2092 1722 2834 1795">中長期的な視野に立ち、持続可能な都市を構築するため、環境配慮が内在化された仕組みづくりを行う。</p> <p data-bbox="2092 1816 2834 1921">環境が社会経済の基盤になっているという考え方にたち、地域における環境と経済の調和という質のよい経済発展を促していく</p>